

国際原子力機関（IAEA）による福島第一原子力発電所の
ALPS処理水の安全性レビューミッション（放出開始後第1回）
報告書概要

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

- ✓ 2023年8月22日、政府から福島第一原子力発電所におけるALPS処理水の海洋放出について開始の判断が示され、当社は、同年8月24日から海洋放出を開始しています。
- ✓ ALPS処理水の海洋放出にあたっては、放出前から、**国際原子力機関（IAEA）による一連のレビューを受けており、2023年7月4日、これまでのレビューを総括する包括報告書がIAEAより公開**されました。
- ✓ 包括報告書では、これまでのレビューの結論と共に「**放出前、放出中及び放出後もALPS処理水の放出に関し日本に関与することにコミットし、追加的レビュー及びモニタリングを継続予定**」としています。
- ✓ **2023年10月、来日したIAEAのタスクフォースにより、海洋放出開始後初となるレビューミッションが実施され、2024年1月30日、その報告書が公表されました。**本冊子では、レビューミッション及び報告書の概要を紹介します。

IAEAによるレビューミッションの概要

日程：2023年10月24日から27日

- 原子力分野の専門機関であるIAEAの職員及び国際専門家※¹からなるIAEAタスクフォースにより実施
- 放出開始前のレビュー※²における主な技術的事項※³と同様の確認



レビューミッションのオープニングセッション
(2023年10月24日 外務省)



移送・希釈設備の視察
(2023年10月25日 福島第一原子力発電所)



測定・確認用タンク群の視察
(2023年10月25日 福島第一原子力発電所)

※¹ IAEAタスクフォースのうち、5名のIAEA職員と、9名の国際専門家が来日
(アルゼンチン、英国、カナダ、韓国、中国、フランス、ベトナム、マーシャル諸島、ロシア)

※² 放出前のレビューの詳細については、こちらをご覧ください
東京電力：処理水ポータルサイト IAEAによる安全性確認ページ

<https://www.tepco.co.jp/decommission/progress/watertreatment/safetycheck/>

※³ 主な技術的確認事項は以下のものとなります

- ①規制管理と認可、②放出管理のシステムとプロセスに関する安全性、③ALPS処理水の特性評価
- ④放射線環境影響評価、⑤ALPS処理水と環境のモニタリングプログラム、⑥利害関係者の関与
- ⑦職業的な放射線防護



処理水ポータルサイト
IAEAによる安全性確認

今回のレビュー報告書のポイント

- **タスクフォースによるレビューや観察において、関連する国際安全基準の要求事項と合致しないいかなる点も確認されなかった。**
したがって、IAEAは2023年7月4日の包括報告書**で示した安全審査の根幹的な結論を再確認することができる。**
- **福島第一原子力発電所における観察に基づき、タスクフォースは、機器及び設備が、実施計画及び関連する国際安全基準に合致した方法で設置され、運用されていることを確認した。**

包括報告書（2023年7月公開）の主な結論

- ALPS処理水の海洋放出へのアプローチ、並びに東京電力、原子力規制委員会及び日本政府による関係する活動は、関連する国際的な安全基準に整合的である。
- 東京電力が現在計画しているALPS処理水の海洋放出が人及び環境に与える放射線の影響は無視できる。



包括報告書（左）と原文へのリンク（右）

今後のIAEAの活動について

今回のIAEAのレビュー報告書によると

「タスクフォースは、東京電力と原子力規制委員会の活動が関連する国際安全基準に合致しているかどうかを評価するため、引き続きレビューを行う。」
としており、**次回のレビューミッションは、2024年春**に実施される予定です。



グロツシーIAEA事務局長

包括報告書公開時（2023年7月）の グロツシーIAEA事務局長のコメント

「処理水の最後の1滴が安全に放出し終わるまでIAEAは福島にとどまる。IAEAは、今後数十年にわたって、この計画の有効性を確認し、点検・レビューしていく。」

当社は、引き続きIAEAの国際安全基準に照らしたレビューを受け、安全確保に万全を期すとともに、科学的根拠に基づくレビューの内容などについて、広く国内外の皆さまへ透明性高く発信してまいります。

IAEA (International Atomic Energy Agency)とは

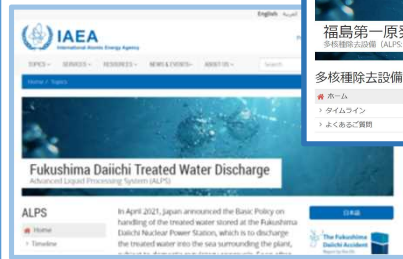
- 原子力の安全・平和利用のために活動する国連傘下の機関
- 1957年の設立以来、原子力の「平和利用促進」と「軍事転用防止」を目的として、173の加盟国、関係機関等と緊密に連携して活動
- 放射線に対する健康と環境の保護という使命のため、国連のIAEA規約において認められた「安全基準」の策定・採択の権限を保有
- 様々な分野の専門家が所属する「IAEA環境研究所」が付置され、放射性物質の環境影響およびその防護について包括的知見を所持
- 福島第一原子力発電所の廃炉プログラム全体に係わる審査も実施



IAEAのグロッキー事務局長によるALPS処理水関連設備の視察（2022年5月）

【ALPS処理水に関する特設ページ】

英語ページ↓



日本語ページ↑

主な掲載事項

- レビューミッションの概要、報告書の掲載
- ALPS処理設備の構造と原理の解説
- IAEAが行うALPS処理水のモニタリング方法 など



← IAEA公式ページ

IAEA公式日本語ページ➡



TEPCO



〈本冊子は以下のページでも公開しております〉

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

「処理水ポータルサイト」 ホームページURL

<https://www.tepco.co.jp/decommission/progress/watertreatment/>